

思春期・若年がん患者等を対象とした日本がん・生殖医療登録システムによる治療成績解析

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	思春期・若年がん患者等を対象とした日本がん・生殖医療登録システムによる治療成績解析
倫理審査 受付番号	第3264号
研究期間	2019年 7月倫理審査承認日～2026年 3月31日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に妊孕性温存カウンセリングや妊孕性温存治療を受けた患者さん 2001年1月1日～2019年7月22日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	(研究目的、意義)

特定非営利活動法人日本がん・生殖医療学会では、妊孕性温存カウンセリングや妊孕性温存治療を受けたがん患者さん等を対象として、データの収集を行う登録事業を2018年11月から開始し、本学においても倫理審査委員会の承認後に同患者さんの情報を登録いたします。これはわが国におけるがん・生殖医療（妊孕性温存カウンセリングや妊孕性温存治療）提供体制の実態や治療成績（がんの治療成績と子どもの有無や妊娠・出産経過など）を明らかにして、今後、妊孕性の問題に直面するがん患者さん等のために有用な情報を作成することを目的としています。

（研究の方法）

妊孕性温存カウンセリングや妊孕性温存治療を受けたがん患者さん等の診療情報（がんの種類や治療内容、妊孕性温存の有無や治療内容、初回登録時点やフォローアップ時点での病気の状態、精子や月経の状態、子どもの有無、妊娠・出産経過など）を各医療機関でまとめ、全国のデータを集計する日本がん・生殖医療登録システムにオンライン入力します。また、長期的な治療成績（がんの治療成績と子どもの有無や妊娠・出産経過など）を調査するため、データは1年に1回、各医療機関でまとめ直し、更新を行います。その際、個人を特定できる個人情報、生年月日以外を全て削除した上でオンライン入力するシステムになっており、個人情報が外部の施設に同意なしに持ち出されることはありません。登録された情報はセキュリティ体制が完備されたクラウドサーバで厳重に保管し、日本がん・生殖医療学会登録委員会事務局の関係者だけで登録情報の解析を行います。

＜研究代表者＞

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授 高井 泰（日本がん・生殖医療学会副理事長・登録委員会委員長）

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981

電話：049-228-3681

共同研究に参加する施設の名称と各研究責任者の氏名一覧を日本がん・生殖医療学会のホームページ（<http://www.j-sfp.org>）に掲載します。

（個人情報の取り扱い）

結果は学会に報告したり医学論分に発表される場合がありますが、その際に個人情報が漏洩することはありません。

本研究に関する 連絡先

兵庫医科大学病院 産科婦人科
教授 柴原 浩章（研究責任者）
助教 脇本 裕（実務責任者）

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL | （平日 8：30～16：45、土曜日〔第1・3〕 8:30～12:30） 0798-45-6481